



# 心と体をリラックス！！

## 第17回親子短期保養プログラム in 北海道

2026年6月1日

2011年3月11日の東日本大震災、福島原発事故を受けて、この親子保養プログラムは2012年春に第1回を行い、以降毎年1、2回行われてきたものです。しばらく中断していましたが、今年3年ぶりに実施することとなりました。ぜひ、参加をご検討ください。

原発事故による放射能被害に直面し、ますます大きな不安を抱えながら留まり続けなければならない方、今後起こってくるであろうさまざまなことを考え、押しつぶされそうになっている方、どれほど多くの方が心と体に疲れを覚えていることでしょうか。そのような方々が少しでも被ばくの心配から離れて過ごすことができるように、そして、心も体もリフレッシュしていただける機会になればと願っています。

今回、日本キリスト教団東北教区の放射能問題支援対策室「いずみ」、さらに日本YWCAなど多くのご支援を受け、被災地に開かれたプログラムとして行われます。教会が主催しますが、どなたでも参加できます。楽しく、ゆったりできる、心温まるひとときをお過ごしください。

期 日 2026年 7月31日(金)～8月4日(火) 4泊5日  
宿 泊 北海道クリスチャンセンター(札幌市)  
参 加 費 1家族につき 10,000円(事情により参加費の減免をご希望の方は別途お申し出ください)  
費 用 "プログラム期間中"の交通・食事・宿泊費は原則主催者が負担します。  
集合・解散地(北海道クリスチャンセンター)までの往復交通費については、各ご家庭でご負担ください(交通費補助あり。3歳以上、1人あたり5万円)。また、フリータイム時の食事・交通費等は各自でご負担願います。

募集人数 3～4組12～13名程度の親子(子どもは原則として小学生以上)

参加資格 原子力災害が及んだ被災地在住、もしくは、避難者親子

プログラム/集合・解散

7月31日(金) 北海道クリスチャンセンター 17時 集合、18時 歓迎会

8月 1日(土) 午前 全体プログラム(北海道大学散策)、 昼以降 フリータイム

2日(日) フリータイム

3日(月) 午前 フリープログラム、 午後 全体プログラム(内容未定)、 夕方 送別会

4日(火) 北海道クリスチャンセンター 10時 解散

応募方法 「いずみ」に必要事項、応募理由を明記して、メール、Fax または郵送にてご応募ください。ご応募後の連絡にはメールを使用します。携帯等を連絡用とする場合、パソコンからのメールを受取れるよう設定をお願いいたします。

申込締切 **6月15日(月) 17時必着**。ただし、締切り前であっても定員を大幅に超過した場合、期間途中でであっても募集締切りを行うことがあります(「いずみ」HP上にてお知らせします)。締切り後のご応募は受付られませんのでご了承ください。確実に参加できる方のご応募をお願いいたします(参加決定後のキャンセルはご遠慮ください)。募集締切後、抽選の上で、参加者さまには後刻必要な詳細を連絡いたします。

問い合わせ・申し込み 〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目13-6

電話・FAX 022-796-5272 Eメール [izumi@tohoku.uccj.jp](mailto:izumi@tohoku.uccj.jp)

日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ 親子短期保養係

※予期せぬ事態等が生じた場合、急な中止や計画変更の可能性があることをあらかじめご了承ください。

主 催 北日本宣教会議実行委員会・日本キリスト教団北海教区東日本大震災支援委員会

共 催 日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ

後 援 日本YWCA